

## 入院生活上の安全対策について

当院では入院患者様に対する看護、介護サービスの提供に当たっては、万全の安全対策及び職員教育を行っておりますが、高齢者の場合予期せぬ転倒やつまずきなどによって、打撲や骨折などの事故が起こることがあります。現実に各病院で事故が発生しております。万一、事故の発生の場合は、当院の事故発生時のマニュアルに基づき、対処させていただきますが、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

## 安全帯の使用についての同意書

1. 当院では、安全帯の使用について基本的には使用しない方針をとっています。  
しかし患者様の中にはいろいろな病気の利用で不穏状態（行動が落ち着かない状態）を呈される場合があります、その際点滴チューブや気管内チューブ等を抜去され生命に及ぼす危険や、ベッドから転落の危険があります。安全で適切な治療を行うためにまた、生命の安全を確保するために下記のような方法で対応したいと考えています。なお安全帯の使用は状態が安全するまでの緊急で一時的なものです。
2. 安全帯を必要とする場面
  - 処置時・ケア中の不穏状態
  - 会話が成立せず興奮が見られている状態
  - 生命にかかわるチューブ類が使用されている状態
  - 状況の把握ができない状態
  - 説明を理解するが激しい体動が見られる状態
  - その他安全の確保が必要な場合
3. 安全帯の内容
  - 手用のミトン・腹帯
  - 四肢の安全ベルト
  - 体幹の安全

患者（ ）が治療を受けるに当たり、上記の事項について看護師（ ）から説明を受け、必要な場合には状態が安定するまで安全帯を使用することに同意します。

令和 年 月 日

患者様 \_\_\_\_\_ ㊞

同意者住所 \_\_\_\_\_

同意者氏名 \_\_\_\_\_ ㊞（続柄 \_\_\_\_\_）

中島病院

看護師長

戸高 正子